

答えを見つける活動が始動 Act-1

当クラブでは「啓蒙より実戦で示す」を基本に森林整備を続けています。しかしその施業方針は正しいのか、常に学習と検証を重ねています。

このたび東北大学清和研二先生の「多種共存の森」の論文に感銘を受け、少しでも実践したくなりました。

5年ほど前に整備を終了したスギ林区ですが、その後の成長が期待したほどではなく、思案していました。



活動を始める前に、調査区画を設定 2020.2月



未整備のスギ林区画。現状のまま



5年ほど前に整備を終了したスギ林区画